

## 災害時に大きな力を発揮する「水を使わないトイレ」の普及について

ねもと地域力・防災グループでは、地震や水害などの大規模災害発生時に一番厄介な問題となる「トイレ」について、簡単に解決可能な「水を使わないトイレ」の普及に努めています。根本校区では、町内会単位で「水を使わないトイレ使用方法の体験会」を実施しました。

「水を使わないトイレ」が根本校区以外にも広がっていくことで、災害時であっても、清潔に生活を送ることができるエリアが広がります。まずは、区長さんや自治会役員の皆さんに覚えていただく「体験会」を実施できますので、ご興味がありましたら、是非ご連絡ください。



町内会集会所での体験会の様子

### 【水を使わないトイレ】

水分を吸わせる物（凝固剤）と、45リットルのごみ袋があれば、水を使わずに自宅のトイレを使用でき、使用後は「燃えるごみ」として処理できます。

#### <連絡先>

多治見市役所暮らし人権課：0572-22-1134（直通）

ねもと地域力・防災グループ

高橋 重久：090-4862-6219

中野 克義：090-3836-5808

塚本 邦夫：090-1780-9385

## 「地域力（組織）」の取り組みについて

### 1. 地域力とは

多治見市では、地域の人や組織が互いのネットワークを活かし、地域活性化や福祉、防犯、防災等、地域のくらしをよりよくするための自主的な取り組みのことを「**地域力**」と定義し、地域力向上に取り組む団体のことを「**地域力（組織）**」と呼んでいます。地域力組織は小学校区を単位として展開し、自治会や他の地域活動団体と連携して地域課題の解決に取り組んでいます。

### 2. 地域力組織の活動状況

#### ねもと地域力 平成23年（2011）設立

地域交流、防災、防犯、認知症支援、自然環境を軸に6グループが活動。防災グループは災害用「水を使わないトイレ体験会」の普及啓発に取り組んでいる。

#### 滝呂地域力向上実行委員会 令和1年（2019）設立

第29区、38区、40区が主体となり、令和3年より滝呂ブラブラ祭りを運営。防災力向上や認知症支援事業にも注力している。

#### 小泉地域福祉協議会 令和2年（2020）設立

第23・24区が中心となり、地域社協ふれあい小泉の設立時に、地域力組織を兼ねる協議会として立ち上げ。地域の福祉、活性化、地域交流事業に取り組む。

#### ホワイトタウン地域力向上協議会 令和4年（2022）設立

平成24年発足「ホワイトタウン活性化委員会」が起源。第34区の下部組織として、青色防犯パトロール、フリーマーケット（年1回）等の活動に取り組む。

#### オール笠原まいて 令和5年（2023）設立

笠原地域の産業・教育・福祉・ボランティア団体と、既存の地域力組織を取りまとめて設立。組織連携による活動の広がり（横串力）をテーマに活動している。

#### ふれあいの街 せいか（精華地域福祉協議会）令和6年（2024）設立

精華校区区長OB等が発起人となり、地域力組織を兼ねる地域福祉協議会として立ち上げ。高齢者・子育てサロン活動や健康マージャン等に取り組んでいる。